

第30回全日本少年サッカー大会茨城県中央地区予選要項

1. 県大会参加チーム配分数：中央地区『16』チーム
2. 期 日： 平成18年5月14日(日)
3. 会 場： 中央地区内グラウンド
4. 参加資格：
 - 1) 平成18年度日本サッカー協会第四種に登録(団体・選手共)済みまたは登録予定で、参加申し込みを終了したチーム。
 - 2) スポーツ傷害保険に加入済みであること。
 - 3) 正、副異色のユニフォームを用意できること。
 - 4) 審判有資格者2名を帯同できること。
写真付き審判員証を携帯し、更新手続きを終了している者を有資格者とする。
5. 試合方法：
 - 1) 参加チームを16ブロックに分け、リーグ戦により試合を行なう。
 - 2) 中村杯県大会出場チームを成績上位(二次予選、決勝トーナメント進出)の順で16チームをシードする。ただし、同成績の時は抽選により決定する。
 - 3) 開催日に学校行事のあるチームも参加できるよう考慮する。
 - 4) 各ブロックの第1位のチームを県大会出場チームとする。
 - 5) リーグ戦の順位の決定は次のとおりとする。
勝点(勝ち3点、分け1点、負け0点)の合計が多い順に順位を決定する。
勝点と同じ時は次の順で順位を決定する。
当該チームの対戦成績 得失点差の多いチーム
総得点の多いチーム P K方式
P K方式は2チームの時行なうこととし、3チーム以上の時は会場責任者立ち会いのうえ抽選にて決定する。
6. 試合時間：
 - 1) 3チームブロック 20分 - 5分 - 20分
 - 2) 4チームブロック 15分 - 5分 - 15分
7. 競技規則：
 - 1) 参加全チームの帯同審判員2名は、各会場の第1試合開始50分前に会場本部に集合し、審判員の資格の確認を受け、当日の打ち合わせを行なうこと。
有資格審判員2名が参加できない時、又は打ち合わせに遅刻した時は失格とする。
失格の決定は50分前の打ち合わせで決定すること。
 - 2) 交代できる選手数：5名までの自由な交代を適用する。
 - 3) 原則としてベンチ内には監督1名、コーチ2名、選手9名以内とする。
 - 4) 競技場は次のとおりとする。
ゴールポスト：高さ2.15m・幅5.00m 競技場：80m×50m
ゴールエリア：4m ペナルティエリア：12m P Kマーク：8m
センターサークル：半径7m コーナーアーク：1m
 - 5) ベンチは明確にすること。
 - 6) 試合球は4号縫いボールとし、チーム持ち寄りとする。
 - 7) 懲罰 退場処分：その試合と、次の1試合に出場できない。
警告処分：1試合2回で、その試合と、次の1試合に出場できない。
累積2回で、次の1試合に出場できない。
その他の問題が発生した時は、規律・フェアプレー委員会で決定する。
 - 8) その他は現行の日本サッカー協会競技規則による。

